

4 技術支援

(1) 技術支援を受けるには

「花壇づくりをしたい」「植栽の管理をしたい」「草刈機の使い方を教えてほしい」など新しい活動を始めるとき、「子どもたちとの接点を増やしたい」「地域に愛護会のPRをしたい」など活動を発展させたいとき、そのきっかけをサポートするために、主に技術的な側面から支援を行うのが技術支援です。公園の維持管理の技能・知識を持つ職員が公園に出向き、愛護会活動の広がりをお手伝いします。あらかじめ支援メニューを用意しており、必要な材料提供も行っています。

やってみたい、受けてみたいというメニューを選び、土木事務所等へ、まずは相談してください。

(2) 技術支援メニュー

メニューは次のとおりです。新たに受けたいメニューに加え、過去に受けた支援の継続を後押しするメニューも用意しています。

但し、各区・各公園によって支援可能なメニューは異なります。

■花壇づくり支援	(花壇枠づくり・花壇の手入れ方法)
<p>木枠の花壇を皆さんと一緒に作ります。花壇づくりを始めるための丸太を使った花壇枠づくりを、愛護会の皆さんとの共同作業で実施します。</p> <p>楽しいガーデニングで、魅せる公園づくりに取り組みます。</p> <p>また、既存花壇の手入れ方法等についてはお問い合わせください。</p>	
■中低木の管理講習	
<p>公園内の中低木（サツキツツジ、ベニカナメモチ等）の実際の刈り込みとせん定作業をとおして、本職ならではのコツを伝えます。</p> <p>樹木の特徴、安全な作業の方法、道具の手入れ方法について、講習します。</p> <p>樹木ごとの刈り込みの適期も知ることができます。</p>	

■草刈機の安全講習

石飛びの少ない比較的安全な 2 枚刃の草刈機の安全な使い方、手入れの方法について講習します。

この講習を受けた人は、土木事務所から草刈機を借りることができます。

また、草刈機を使用する人が変わる時、もう一度使い方について知りたい時のため、再講習も行っています。



■堆肥置場づくり支援

(作成・切り返し方法講習)

堆肥置場を皆さんと一緒に設置し、公園内の落葉を使った堆肥づくりを支援します。また、「切り返し方法について知りたい」「堆肥の活用方法について知りたい」というときは、「堆肥の切り返し・利用講習」があります。



■樹名板づくり支援

木の名札づくりを体験できます。子ども達も参加すれば交流の機会にもなります。また、古くなった樹名板の更新や管理方法について、再講習も行っています。



■ドラム缶の利用講習、貸出

講習では、薪の組み方、使用後の灰の処理方法などを丁寧に説明します。

公園での焼き芋づくりに使用できるドラム缶については、利用講習を受けた愛護会に貸し出しを行っています。

※実施には、周辺住民の理解と周知が必要です。

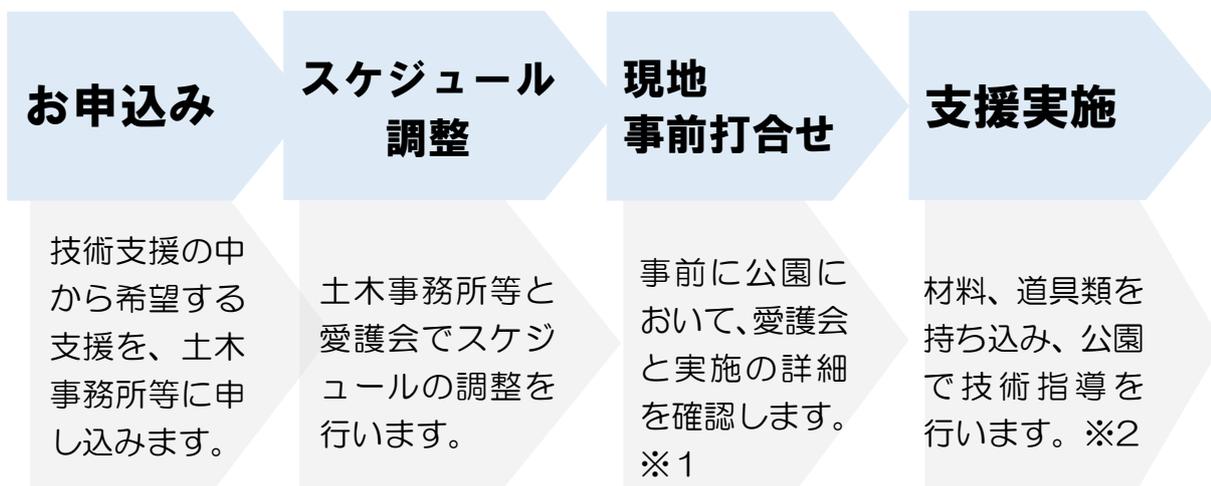


その他、イベント支援、物品の貸出については各土木事務所等にお問い合わせください。

(3) 申込手続きの流れ

技術支援を受けるための手続きの流れを紹介します。年間スケジュールで各区の割り当てを定めて支援しています。毎年12月頃に申込用紙を送付し、4月以降1年間の申込をまとめて受付けます。

これを土木事務所等で調整し、打合せや実施について相談・連絡をします。支援は、事前に現地打合せを行い、その後実施します。



※1 堆肥置場づくりを希望したが、堆肥にできる落ち葉がほとんどなかったなど公園の状況次第で、支援を見送る場合もあります。
草刈機の安全講習の場合は、現地打合せを行いません。

※2 技術支援で設置した花壇枠や堆肥置場、樹名板について、劣化が著しい場合は、土木事務所等に相談してください。

【技術支援の効果】



技術支援には、次のような効果が期待できます。

手入れの行き届いた花壇は、その公園の魅力となります。花壇により公園が華やかだけでなく、ポイ捨てを防止するとともに、活動参加者の拡大にもつながります。

サツキやツツジなどの中低木類は、適期に刈り込むことで、毎年きれいな花を咲かせます。また、木を低くして見通しを良くすることで、安全な公園づくりを行うことができます。

こうした美化活動で整えられた公園は、地域の安心・安全な場所として利用が促進され、地域交流を育み、コミュニティを醸成させる効果も期待できます。

(4) 技術支援の Q&A



申し込んだ支援は、すべて実施してもらえますか？



可能な限りで支援していきます。
まずは、土木事務所等にご相談ください。

○花壇づくり支援編○



花壇を設置したい場合や花苗がほしい時は？



事前に、土木事務所等にご相談ください。



病害虫を見つけたら、どうすればよいでしょうか？



まずは、土木事務所等に連絡してください。
職員が現地で状況を確認し、必要に応じて被害を受けた部分の
剪定や捕殺等を行います。（殺虫剤等の農薬は、原則、使用し
ません。）早期の発見が捕殺等の措置を容易にし、被害の拡大
を防ぎます。ご協力をお願いします。

○草刈機の安全講習編○



貸し出される比較的安全性の高い 2 枚刃の草刈機とは
どのようなものですか？



2 枚の上下刃が逆回転することによる「ハサミ刈り方式」によ
り、作業中に刃に石があたって、飛び石が少ない草刈機です。
使用にあたっては、事前に講習し、安全性を高めます。





草刈機の使い方には慣れており講習の必要ありません。
草刈機だけ貸してもらえますか？



講習の受講は草刈機の貸出し条件となっています。
公園での使用は、草刈機自体を安全に使用するだけでなく、
他の愛護会参加者や公園利用者などへの安全の確保が必要と
なりますので必ず受講してください。また、必ず清掃の上、ご
返却ください。



2枚刃の草刈機の燃料はもらえますか？



携行缶に入れた混合燃料をお渡しします。
その他にゴーグルやメンテナンスキットとセットで貸し出し
ます。

○樹名板づくり支援編○



樹名板はどのくらいの数をもらえますか？



公園の大きさによりますが、1公園あたり15枚程度が基本で
す。小学校の参加などで多数必要な場合などは、ご相談くださ
い。